

KFC

アンダーカット式

ホーク・カクテイアンカー

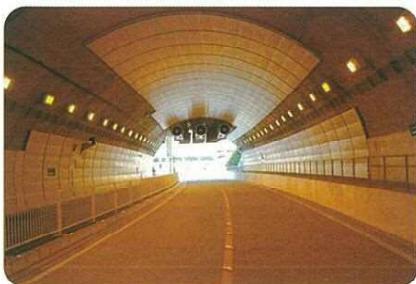
新しい概念の金属系アンカー。

- アンダーカット部に機械的な定着力が加わるため、
抜け、すべりを低減します。
- 高強度コンクリートに対しても、
十分にアンカー性能を発揮します。

**安全
対策**
SAFETY

**吊り
下げ**
SUSPENSION

施工性
CONSTRUCTION



ホーク・カクテイアンカー



株式会社 ケー・エフ・シー



特徴

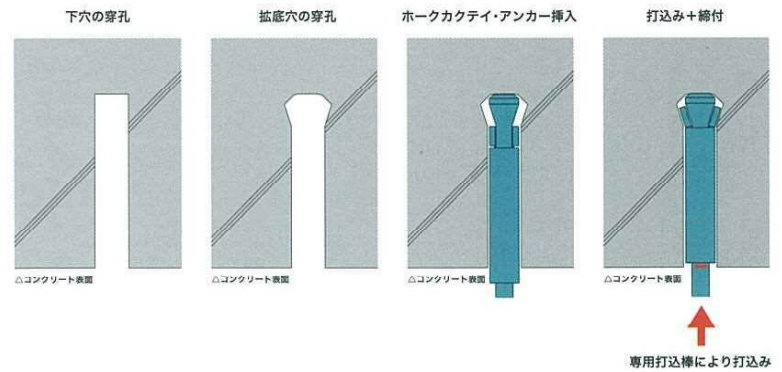
Point 1 上向き施工に適し、吊り下げ用アンカーとしての信頼性が高くなっています。

Point 2 コンクリート強度 60N/mm^2 以上の高強度コンクリートに対して完全定着が可能な材料です。

施工方法・仕様

- ① 下穴(通常孔)の穿孔
- ② 拡底穴の穿孔
- ③ 孔内の清掃
- ④ ホーク・カクテイアンカーの挿入、打設
- ⑤ 締付物を挿入し、所定の締付トルク値にて締め付ける。

■ 施工手順



●● ホーク・カクテイアンカー (ステンレス)

■ 寸法及び強度

●コンクリート設計基準強度= 21 N/mm^2
●ボルト= SUS304 相当品

品番	ねじの呼び	外径 (mm)	ボルト長さ (mm)	スリーブ長さ (mm)	取付物の最大厚さ (mm)	下穴ドリル径 (mm)	コンクリート部穿孔深さ (mm)	最大強度 ※1		長期許容強度 ※2	
								引張 (KN)	せん断 (KN)	引張 (KN)	せん断 (KN)
HK12170	M12	22.0	170	110.0	20	22.5	120	43.8	30.6	10.80	7.08
HK16215	M16	29.5	215	147.5	20	30.5	160	81.6	57.1	19.41	13.18
HK20265	M20	35.0	265	175.0	30	36.0	190	127.4	89.1	27.33	20.58
HK24310	M24	42.0	310	210.0	30	44.0	225	183.5	128.4	39.36	29.65

※1 最大強度は、 $F_c=21\text{N/mm}^2$ のコンクリートを使用した実験値を表示しております。

※2 長期許容強度は、各種合成構造設計指針・同解説(日本建築学会)の計算式により算出した値です。(設置条件によって低減する場合があります)



拡底穴 定着断面

取扱い注意事項

- ・アンカー設計強度については、使用環境等により異なりますので、ご相談下さい。
- ・アンカー施工には専用の機器を使用して下さい。
- ・適正な拡底孔施工の確認には専用の治具を使用して下さい。
- ・アンカー打設時にはテーパボルトの目印(赤マーク)が目視確認できるまで打込み、締付を行って下さい。



拡底ビット(専用ビット)



拡底ビット(拡底状況)

※ 記載の仕様・寸法は、予告なしに変更することがあります。



株式会社 ケー・エフ・シー マスディック

〒007-0834 札幌市東区北34条東9丁目1番地1号
tel: 011-751-3221 fax: 011-751-3899